



サイバーセキュリティ シンポジウム道後 2024

Cyber Security Symposium in Dogo

サイバー攻撃に負けない地域づくり

～新たな脅威に備えた連携と共助～

会期 2024年 3月 8日(金)・9日(土)

会場 愛媛大学 城北キャンパス (愛媛県松山市文京町3)
※一部ハイブリッド方式

01 主催者挨拶

03 実施体制、協賛等

06 3月8日プログラム

18 3月9日プログラム

24 企業・団体出展紹介

31 実施体制

主催：サイバーセキュリティシンポジウム道後実行委員会



スケジュール

3月8日(金)		テーマ・講師	掲載頁
13:00～(20分)	開会		
13:20～(40分)	基調講演 「我が国のサイバーセキュリティ政策」 山内 智生氏 総務省 サイバーセキュリティ統括官室 サイバーセキュリティ統括官		P.6
14:00～(10分)	休憩(協賛・出展企業&団体による幕間映像上映)		
14:10～(40分)	講演① 「デジタル社会におけるサイバー空間の脅威への対応」 佐々木 彩乃氏 警察庁 サイバー警察局 サイバー企画課 課長補佐		P.6
14:50～(20分)	企業プレゼン①		
15:10～(10分)	休憩(協賛・出展企業&団体による幕間映像上映)		
15:20～(60分)	パネルディスカッション 「あらためて考える インシデントに備えて我々は何をしないとイケないのか?」 コーディネータ 佐藤 公信氏 国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT) サイバーセキュリティネクサス・主任研究員 パネリスト 今 佑輔氏 一般社団法人ソフトウェア協会(研究員)/トレンドマイクロ株式会社 サイバーセキュリティ・イノベーション研究所 セキュリティ・ナレッジ&エデュケーション・センター セキュリティナレッジトレーニンググループ(シニアセキュリティリサーチャー) 〃 萩原 健太氏 一般社団法人日本シーサート協議会 〃 竹原 一駿氏 香川大学 情報化推進統括拠点 情報メディアセンター 助教		P.7
16:20～(10分)	休憩(協賛・出展企業&団体による幕間映像上映)		
16:30～(40分)	特別講演 「日本のサイバーセキュリティ政策と自動車、医療機器などの国際的なサイバーセキュリティ規制の社会への影響を考える」 松岡 正人氏 日本シノプシス合同会社 ソフトウェア・インテグリティ・グループ シニア・テクニカル・マーケティング・マネージャ		P.11
17:10～(20分)	ナイトセッションプレゼン 各座長による問題提起・プレゼンテーション		
17:30～(20分)	休憩(意見交換会会場へ各自移動)		
17:50～(70分)	意見交換会		
19:00～(15分)	休憩(移動)		
19:15～(120分)	ナイトセッション (1) 「Webマーケティングでセキュリティ人材不足を解消!」 角田 優剛氏 株式会社セキュアオンライン 代表取締役 「企業セキュリティの歩き方・番外編 ～稼げるセキュリティ資格とキャリアパス～」 武田 一城氏 株式会社ベリサーブ ソリューション事業部 マーケティング部長 「国内被害を二分するモバイルマルウェア「XLOADER」と「KeepSpy」を追う」 河田 芳希氏 トrendマイクロ株式会社 スタッフスレトリサーチャー 岡本 勝之氏 トrendマイクロ株式会社 セキュリティエバンジェリスト 「こんなにあるチェックポイント AIネイティブ時代は、面でセキュリティを担保 -ネットワークからソフトウェアまで-」 川原 翔氏 フォーティネットジャパン合同会社 技術統括本部 パートナービジネス技術本部 システムエンジニア 「セキュリティ人材モデルの定義と育成カリキュラム策定」 三木 剛氏 グローバルセキュリティエキスパート株式会社 常務取締役 西日本支社長 ----- (2) 「四国4県警のサイバーセキュリティに係る課題と対策」 下津 明彦氏 愛媛県警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課 課長補佐 杉野 淳氏 愛媛県警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課 課長補佐 森本 直樹氏 徳島県警察本部警務部企画・サイバー警察局 サイバー戦略推進課 課長補佐 松永 祐二氏 香川県警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課 課長補佐 小笠原正純氏 高知県警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課 課長補佐 ----- (3) 「クラウドサービスがサイバー攻撃を受けた関係当事者間の法的責任と実務上の留意点」 西尾 太一氏 名古屋地方裁判所民事第3部・判事 山岡 裕明氏 八雲法律事務所 弁護士 ----- (4) 「医療機関のセキュリティ対策：現状と未来」 松山 征嗣氏 トrendマイクロ株式会社 ソリューション推進部 シニアマネージャ 有森 貞和氏 株式会社両備システムズ インフラ・プラットフォームカンパニー セキュリティ・インフラ事業部 副事業部長		P.12 P.13

3月9日(土)		テーマ・講師	掲載頁
9:50～(10分)	開会		
10:00～(20分)	各地関連シンポジウムプレゼンテーション		
10:20～(40分)	講演② 「わかる! CYNEX ～つながる日本のサイバーセキュリティ～」 井上 大介氏 国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT) サイバーセキュリティ研究所 副研究所長		P.18
11:00～(10分)	休憩(協賛・出展企業&団体による幕間映像上映)		
11:10～(20分)	企業プレゼン②		
11:30～(40分)	講演③ 「JR東日本におけるDXの取組みとサイバーセキュリティ」 西村 佳久氏 東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 イノベーション戦略本部統括 西本 逸郎氏 株式会社ラック 代表取締役社長		P.18
12:10～(80分)	休憩(協賛・出展企業&団体による幕間映像上映)		
13:30～(30分)	協賛企業PR 株式会社セキュアオンライン/フォーティネットジャパン合同会社		P.19
14:00～(20分)	企業プレゼン③		
14:20～(10分)	休憩(協賛・出展企業&団体による幕間映像上映)		
14:30～(40分)	講演④ 「いま何が起きているのか公開事例から読み解く ～セキュリティ対策ありきではないセキュリティ対策を～」 佳山こうせつ氏 東京電機大学 サイバーセキュリティ研究所		P.19
15:10～(25分)	企業プレゼン④		
15:35～(10分)	休憩(協賛・出展企業&団体による幕間映像上映)		
15:45～(40分)	ナイトセッション総括 森井 昌克氏 神戸大学大学院 教授、ナイトセッション各座長		P.19
16:25～(5分)	閉会		



実行委員会 委員長

こばやし しん や
小林 真也

愛媛大学大学院 教授

通信インフラの高度化やスマートフォンの普及等に伴い、デジタル技術を活用した多様なサービスは国民生活において不可欠なものとなっています。

中でも、近年のメタバースやデジタルツイン、生成AI等の新たな技術・サービスの進展は、生産性の向上や新たなビジネスチャンスの創出を促すとともに、労働力不足の克服、地域経済の活性化など、我が国が抱える様々な社会的・経済的課題の解決に資することが期待されています。

こうしたデジタル技術の飛躍的な進化とともに、国民生活におけるサイバー空間への依存度が高まる中、AI技術を悪用した新たな脅威が生み出されるなど、巧妙化・複雑化するサイバー攻撃への対応は喫緊の課題となっています。

特に、サプライチェーンの交雑化・グローバル化によって生じた脆弱性を狙った攻撃による被害は増加の一途を辿っており、大手自動車企業や医療機関などが機能停止に陥る事例も発生するなど、その脅威は深刻なものとなっています。

こうした中、政府は、「自由、公正かつ安全なサイバー空間」を実現するため、「DXの推進に向けたリスク対策の強化」、「政府機関や重要インフラのレジリエンスの向上」、「国際連携・協力の推進」を柱に、地域・中小企業におけるサイバーセキュリティ対策の促進や、医療分野をはじめとする重要インフラ事業者等のサイバーセキュリティ対策強化などの取組を推進しています。

サイバー攻撃は、地域や業種、事業規模を問わず、地域住民の福祉を保障する病院もターゲットとなる事案も相次いで発生していることから、地域の企業や組織、団体が各地で情報収集・相談でき、また、関係者が地域のセキュリティ向上に向けた取組を推進するための「共助」の仕組みの重要性が増しています。

四国では、「サイバーセキュリティシンポジウム道後（SEC道後）」を10年以上前から毎年開催し、全国から専門家や関心の高い方々を幅広くお招きして、サイバーセキュリティの重要性について広く普及・啓発を図るとともに、参加者同士の連携・交流を深める場として、取組を継続してきたところです。

また、2022年12月に発足した産学官の幅広い組織との連携による「四国サイバーセキュリティネットワーク」では、年間を通したセミナー・演習の実施、情報共有の強化等により、四国地域全体におけるサイバーセキュリティに対する意識の向上や人材育成につながる取組を推進しています。

今回のSEC道後は、「サイバー攻撃に負けない地域づくり ～新たな脅威に備えた連携と共助～」をテーマに、地域住民が安全で安心して暮らせるサイバー空間を確保するため、政策動向をはじめ、サイバー攻撃の最新動向や対抗するための技術・手法等について多様な側面から議論を深め、地域におけるセキュリティ対策の強化につなげる機会にしたいと考えています。SEC道後が安全・安心なデジタル社会の構築と地域の発展に役立てば幸いです。



顧問

つじ い しげ お
辻 井 重 男 氏

中央大学研究開発機構 フェロー・機構教授
一般社団法人セキュアIoTプラット
フォーム協議会 理事長
東京工業大学 名誉教授

物理的現実世界と仮想的世界が広く複雑に交わるサイバー社会となりました。

成り済ましや偽情報の氾濫を抑止出来る社会基盤構築の必要性を予見された総務省四国総合通信局等の諸先輩達の先見性を基盤に開催されてきた道後セキュリティシンポジウムには、わたしも毎回参加させて頂き、多くの知見を得ることが出来ました。

個人的には現在、公開鍵暗号の中の秘密鍵に、本人性・本モノ性等の極秘密鍵を埋め込んだ3階層公開鍵暗号の必要性を痛感し、学会などで提案していますが、今回も多くの方々の発表を参考に出来ればと楽しみにしております。

皆様、本シンポジウムを益々盛り上げて、未来に繋げて行くうではありませんか。



顧問

ど い のり ひさ
土 居 範 久 氏

慶應義塾大学 名誉教授

スマートフォン等のデジタルツールが生活に定着し、クラウドサービスの利用拡大やAIの活用等が急速に進んでいます。こうした社会経済のデジタル化の浸透により、インターネットバンキングや店舗レジの自動化、電子決済、書籍・音楽の視聴など、様々なサービスのオンライン利用が今や当たり前となり、私たちの暮らしを大きく変えています。

2025年の大阪・関西万博を控え、デジタル化の進展とともにますます複雑・巧妙化するサイバー攻撃に対する対策強化は我が国にとって最重要課題といえます。そのような中、データセンターがサイバー攻撃を受け、利用している組織の事業がストップするなどのケースが相次いでいるほか、昨年は港湾コンテナターミナルの管理システムがランサムウェア攻撃により数日間停止するという深刻な事態が発生しました。

本シンポジウムが、サイバーセキュリティの重要性について広く普及啓発を図るとともに、最新の動向に触れられる機会として、また参加者同士の連携交流を深める機会となることを切に願っております。



顧問

しも むら まさ ひろ
下 村 正 洋 氏

NPO法人
日本ネットワークセキュリティ協会
幹事・事務局長

この数年の話題となったセキュリティインシデントを振り返ると、「えっ、そのようなこともやっていなかったの！考えていなかったの！」と思わざる得ないものがありました。これらの不備は、この数年で増加したのではなく、過去にも内在していました。ただし、話題となった要因は、情報システムがインターネットを介して相互接続され、サービスを提供し、加えて情報の価値が高まったことで、社会的インパクトが大きくなったのではないのでしょうか。

今一度、私たち情報セキュリティに関わる者として、基本に立ち返り、多方面から課題を洗い出し、各分野のエキスパートが連携することが必要だと考えます。当然のこととして、情報セキュリティは情報セキュリティ担当者だけで解決できるものではありません。システム構築から運用、そして利用者も一体となって実現できるのです。本シンポジウムに参加して、情報を交換し、相互理解を深めることを期待しています。

❖ 主 催 ❖

サイバーセキュリティシンポジウム道後 実行委員会

❖ 共 催 ❖

情報セキュリティ大学院大学
 一般社団法人情報処理学会四国支部
 IEEE Shikoku Section
 四国サイバーセキュリティネットワーク
 総務省四国総合通信局
 愛媛大学
 愛媛県
 松山市

❖ 協 力 ❖

ISACA東京支部
 ISACA名古屋支部
 ISACA大阪支部
 ISACA福岡支部
 一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会
 一般社団法人テレコムサービス協会四国支部
 日本ケーブルテレビ連盟四国支部
 愛媛県IT推進協会

❖ 後 援 ❖

サイバーセキュリティ戦略本部
 NPO法人ITコーディネータ協会
 独立行政法人情報処理推進機構
 一般社団法人情報サービス産業協会
 フィッシング対策協議会
 NPO法人日本ネットワークセキュリティ協会
 NPO法人デジタル・フォレンジック研究会
 経済産業省四国経済産業局
 四国経済連合会
 四国情報通信協力会
 愛媛県商工会議所連合会
 愛媛県情報サービス産業協議会
 愛媛県ネットワーク防犯連絡協議会

(順不同)

❖ SEC道後2024 特別協賛 ❖

日本シノプシス合同会社

❖ SEC道後2024 協賛・出展企業（団体） ❖

株式会社インターネットイニシアティブ
 Elasticsearch株式会社
 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
 国立情報学研究所
 GMOサイバーセキュリティ byイエラエ株式会社
 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
 S k y 株式会社
 株式会社セキュアオンライン
 ソフトバンク株式会社
 株式会社東陽テクニカ・ネットスカウトシステム
 ズジャパン株式会社
 トレンドマイクロ株式会社
 フォーティネットジャパン合同会社
 フューチャー
 楽天グループ株式会社

アンカーテクノロジーズ株式会社
 株式会社S T N e t
 株式会社ENNA
 株式会社くまなんピーシーネット
 グローバルセキュリティエキスパート株式会社
 サイエンスパーク株式会社
 一般社団法人情報処理学会四国支部
 国立研究開発法人情報通信研究機構
 一般財団法人 日本データ通信協会
 一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会
 Future Life Partners 合同会社
 株式会社ラック
 株式会社ラネクシー

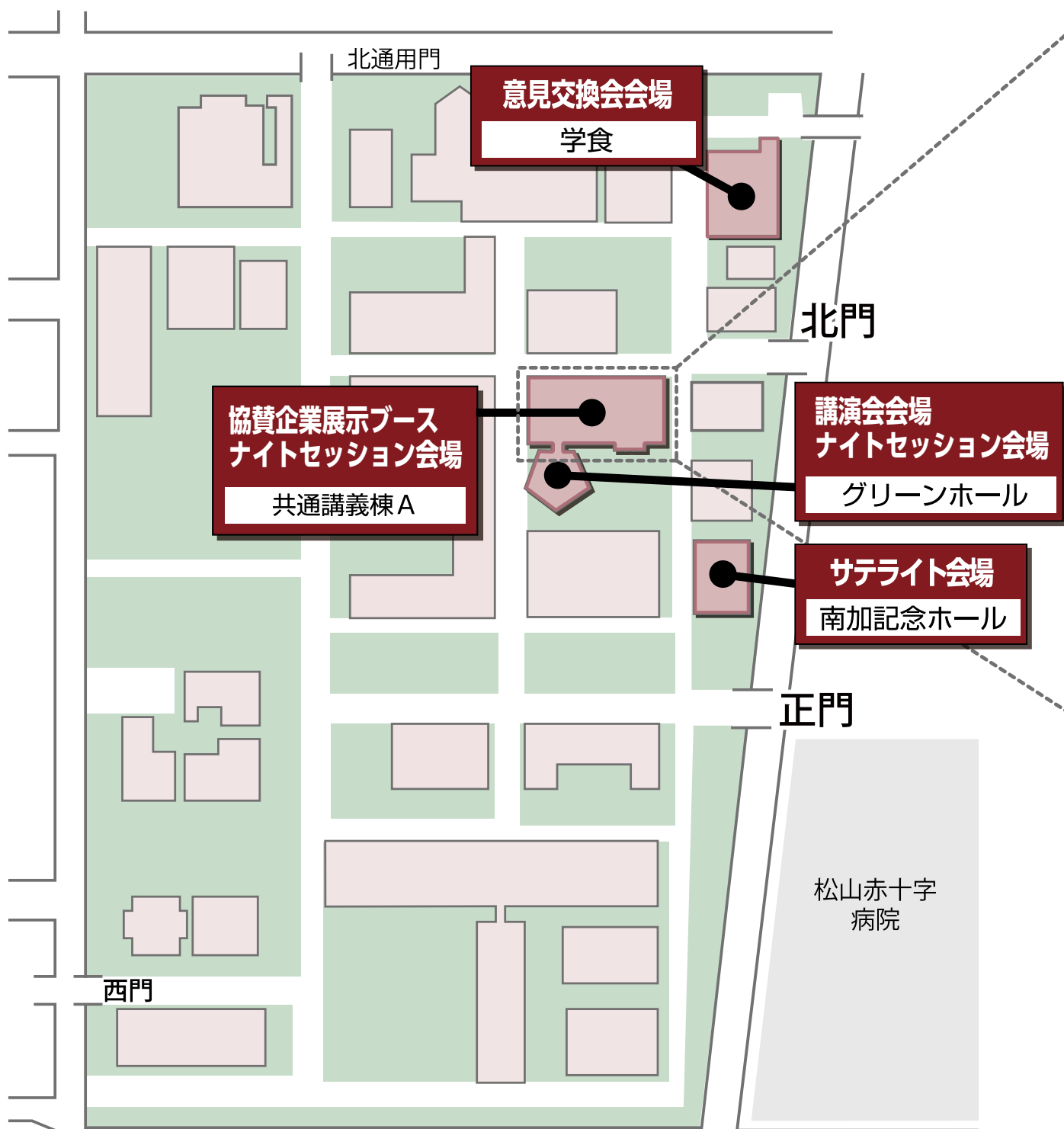
株式会社アズジェント
 株式会社伊予銀行
 株式会社インテック
 株式会社えむぼま
 四国情報通信懇談会
 一般社団法人セキュアIoTプラットフォーム協議会
 Top Out Human Capital株式会社

株式会社NTTデータ四国
 都築テクノサービス株式会社
 デロイト トーマツ リスクアドバイザリー合同会社
 株式会社ネクステップ・ソリューションズ
 株式会社ヨドック

(口数別 五十音順)

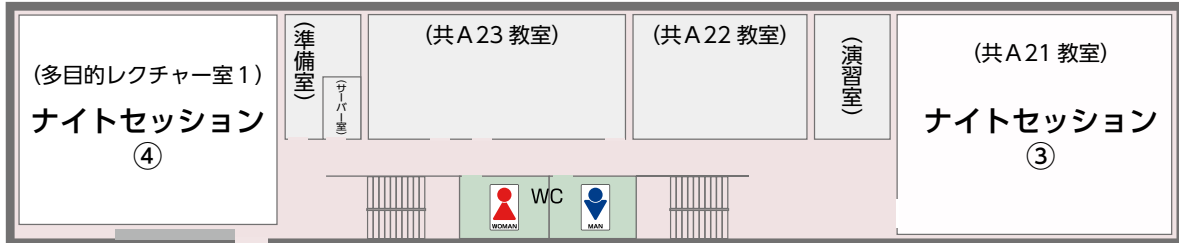


【シンポジウム会場案内図】 愛媛大学城北キャンパス



愛媛大学構内は、全面禁煙です。

拡大図



2階

※協賛企業展示の配置詳細図は、23ページを参照



(グリーンホール)
講演会
ナイトセッション①

1階

基調講演

13:20～(40分)

我が国のサイバーセキュリティ政策

今日、サイバー空間は、量的に拡大・質的に進化するとともに、実空間との融合が進んでいます。DXが進展し、公共空間化が進むサイバー空間では、ネットワークやサービスに障害が生じると大きな混乱に繋がりがねないという脆弱性はもはらんでいます。そのようなリスクを起こす大きな要因となっているサイバーセキュリティ上の脅威に対する政府全体及び総務省の取組を紹介します。



【講師】

やま うち とも お
山 内 智 生 氏

総務省
サイバーセキュリティ統括官室
サイバーセキュリティ統括官

1989年旧郵政省入省。2022年6月より現職。情報通信分野のサイバーセキュリティ政策並びに総務省及びその独立行政法人等のサイバーセキュリティの確保を担当。2021年まで在籍した内閣サイバーセキュリティセンターでは、サイバーセキュリティ戦略本部事務局を担当。2021年9月に閣議決定されたサイバーセキュリティ戦略のとりまとめ、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における対応及びその準備のためのサイバーセキュリティ対策の促進、サイバーセキュリティ基本法の改正、重要インフラ行動計画のとりまとめなどを担当。総務省では、第4世代移動通信システム、多言語翻訳、衛星通信など情報通信関係の研究開発、携帯電話や無線LANの技術基準の策定などの電波監理を主に担当。

講演①

14:10～(40分)

デジタル社会における サイバー空間の脅威への対応

サイバー空間を取り巻く環境は絶えず変容し、サイバー空間をめぐる脅威が極めて深刻な情勢が続いております。本講演では警察において把握しているサイバー空間の脅威の情勢について御説明した上で、サイバー警察局・サイバー特別捜査隊におけるサイバー事案の捜査及び被害の未然防止・拡大防止に係る各種取組等を御紹介します。



【講師】

さ さ き あ や の
佐々木 彩 乃 氏

警察庁 サイバー警察局
サイバー企画課 課長補佐

2016年4月、警察庁入庁。警察庁情報通信局通信施設課、刑事局捜査支援分析管理官、長官官房企画課、技術企画課等での勤務を経て、2022年7月から現職。

パネルディスカッション

15:20 ~ (60分)

あらためて考える インシデントに備えて 我々は何をしないといけないのか？

近年のサイバーセキュリティインシデントの事例を考察し、セキュリティインシデントへの備え方についてディスカッションします。教育訓練、バックアップ策、定期的な監査、そしてインシデント対応手順の更新といった、具体的な備えに焦点をあてます。組織として、私たちがどのように最新の脅威に対応し、どうすればインシデントの被害を最小限に抑えることができるか考えるパネルディスカッションです。



【コーディネータ】

さとう ひろのぶ
佐藤 公 信 氏

国立研究開発法人
情報通信研究機構 (NICT)
サイバーセキュリティネクサス・
主任研究員

博士 (工学)、CISSP、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) サイバーセキュリティネクサス 主任研究員、情報処理安全確保支援士実践講習講師、SEC道後プログラム検討会委員。

高知工科大学 地域連携機構 助手、高知工業高等専門学校 准教授を経て、2017年4月より現職。

CYNEX Co-Nexus Cセキュリティトレーニング開発に従事。SecHack365では、表現駆動コースコースマスター。



【パネリスト】

こん ゆうすけ
今 佑 輔 氏

一般社団法人ソフトウェア協会 (研究員)
トレンドマイクロ株式会社
サイバーセキュリティ・イノベーション研究所
セキュリティ・ナレッジ&エデュケーション・
センター セキュリティナレッジトレーニング
グループ (シニアセキュリティリサーチャー)

トレンドマイクロ株式会社でサイバー攻撃の対策に従事。2015年に、内閣官房内閣サイバーセキュリティセンターに出身。

その後、CSIRTやインシデント対応の組織作りに悩む組織の相談を受けながら、日夜発生するインシデント対応に奔走。

現在は、兼務先の一般社団法人ソフトウェア協会の研究員としてインシデントが起きた組織の初動対応支援や組織課題の整理に取り組んでいる。



【パネリスト】

はぎ はら けんた
萩原 健 太 氏

一般社団法人
日本シーサート協議会

法政大学大学院公共政策研究科修士課程修了。

セキュリティ企業でマーケティング、CSIRT構築・運用、渉外活動を行い、現在は経営、マーケティング、セキュリティの助言やプロジェクト支援を行う。昨今ではつるぎ町立半田病院や大阪急性期・総合医療センターのランサムウェア事案に関与し、医療機関向けのインシデント対応やセキュリティ教育を行っている。



【パネリスト】

たけ はら いちとし
竹原 一 駿 氏

香川大学
情報化推進統合拠点
情報メディアセンター 助教

2023年12月より、香川大学情報化推進統合拠点(助教)に在籍。情報安全確保支援士試験合格。同大学のCSIRTに所属。また、香川県警×香川大学CTFコンテスト実行委員会幹事。2022年度より同大学の博士後期課程に在籍中。試行錯誤を可能とするセキュリティ演習システムの研究、及び脆弱性情報システムの研究に従事。Linuxサーバの構築/運用の授業に携わっている。

日本シノプシスによるオンラインセミナーシリーズ 15分で解説！アプリケーション・セキュリティ

SYNOPSIS®

ソフトウェアのセキュリティにまつわる様々な課題とソリューションを15分で解説します。すべてのセミナーが、今すぐ視聴可能。通勤中やお仕事の合間には是非お役立てください。

会場：オンライン(セミナープラットフォームBrightTALK
ご参加にはBrightTALKへの会員登録(無料)が必要となります

<https://series.brighttalk.com/series/5988/>



効率的なOSS管理とSBOM作成

脆弱性の悪用は、サイバー攻撃における犯罪者にとっての攻撃手法の1つです。アプリケーションの脆弱性を把握するために、まずは正確なソフトウェア部品表を作成しましょう。



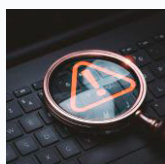
セキュリティ・テスト自動化のすすめ

DevSecOpsではCI/CDパイプラインによるセキュリティテストの自動化が必須です。しかしテストの最適化、テスト結果の一元管理なしでは開発速度低下を招く恐れがあります。この問題の解決方法を解説します。



組込製品のIoT化とセキュリティ

組込製品のIoT化では想定外の使用方法等によるセキュリティ問題が多発しています。解決するためのAppSecの基本的な考え方と、特に検証フェーズに寄与するSAST、DASTツール活用のヒントを紹介します。



米国大統領令と欧州サイバーレジリエンス法案の サプライチェーン・リスク管理への影響

2021年5月の米国大統領令や、医療機器、自動車の各種規制に準じて議論が進むサプライチェーン・セキュリティ、そこに登場するSBOMについての経過と今後について議論します。



医療機器のサイバーセキュリティ規制への対策としての ソフトウェア開発におけるセキュリティテスト

薬機法によりIMDRFによる医療機器のサイバーセキュリティガイダンスが本格運用開始されます。効率と品質の両立のため、リスク分析とテスト自動化についてのヒントを提供します。

シノプシスのオンラインセミナー・ポータル



シノプシスでは、上記のほかにも毎月様々なテーマで無料オンラインセミナーを開催しています。開催済みのセミナーはオンデマンドで視聴可能なので、ご都合のよいときに何度でもご視聴いただけます。セミナー画面から、講演資料や関連カタログのダウンロードも可能。ぜひ一度ご覧ください。

URL: <https://www.brighttalk.com/channel/18289/>



ランサムウェアの脅威に、 多層防御で対策を。

多くの企業・組織が今、サイバー攻撃のリスクにさらされています。
スカイシーは、さまざまな情報セキュリティ対策を組み合わせた多層防御で、
中小から大企業まであらゆる規模の組織のサイバー攻撃対策を支援します。



まだ見ぬテクノロジーの空へ。
Sky株式会社



スカイピース は、全部返す。

あなたの名刺管理サービスは、全て返してくれますか？
名刺情報は、営業支援につながる企業の重要資産。
だからスカイピースは、ご希望であれば
高画質の名刺画像を含む全データを返却します。



ビジネスに、
ピースを。

営業支援 名刺管理サービス

まだ見ぬテクノロジーの空へ。
Sky株式会社

SKYPCIE



2023年版グローバル脅威レポートで CISOが押さえるべき10のポイント

脅威に関するインサイトを提供するために始動したElasticのグローバル脅威レポートは今年で2年目に突入しました。何ヶ月にもわたって10億超のデータポイントから収集されたプライベートテレメトリーや公開テレメトリーに基づく主な調査結果をご紹介します。Elastic Security Labsでは、これらのインサイトを3つに分類しました。展望予測、攻撃者の戦略、そしてシステムです。

展望予測

1. オープンソースツールがさらに浸透

脅威アクターは無料のオープンソースツールを活用して、簡単にサイバー犯罪に手を染めるようになります。Elasticでは、グローバル脅威レポートやそれ以前の分析において、r77 rootkitやJOKERSPYといったオープンソースのマルウェアツールをいくつか観測しています。

2. 新規参入の脅威アクター向けのサービスとしてのマルウェア (MaaS) が増加

攻撃者は知識や製品についてのギャップを埋めるためにサービス形態 (AaaS) のモデルを活用します。これはサービスとしてのランサムウェア (RaaS) の隆盛と同様の状況です。悪意のあるAaaSを提供する企業は、ポートフォリオをさらに拡充し、購入者のニーズに沿おうとします。攻撃者はMaaSを通じて難読化やなりすましの技術を利用します。

3. 攻撃者は身を潜めずに環境を改変

環境が攻撃耐性を高める中、攻撃者は以前よりもセキュリティセンサーを無効化したり、改変したりしようとするが増えました。グローバル脅威レポートの分析以外でも、ElasticではOSの設計上の瑕疵を突いた攻撃の増加を観測しています。たとえば、Bring Your Own Vulnerable Driver (BYOVD)、脆弱性を有したドライバーの持ち込み) により、悪用可能な脆弱性が1つ以上あるドライバーをデプロイさせるなどです。

攻撃者の戦略

4. ランサムウェアの拡大と多様化が進行中

ランサムウェアは、注目を集めているWannaCryやNotPetyaだけに限らず、年々脅威度を増しています。サービスとしてのランサムウェア (RaaS) は、観測されたランサムウェア全体の81%を占めており、新規攻撃者と古参の攻撃者の両方にとって、参入障壁が低くなっていると考えられます。今後、脅威アクターはこのサービスを利用しながら革新を続けていくと考えられます。

5. 攻撃者はシステムについて熟知している

観測されたエンドポイントの振る舞いのうちほぼ半数 (43.89%) が、防御回避に該当していました。この割合の高さから、攻撃者が防御回避に慣れており、簡単にセキュリティシステムを回避できていることがわかります。

6. 組み込みのOSユーティリティを通じて悪意のあるコードを実行

Elasticが観測した、エンドポイント上で実行された防御回避技術の48%が、システムバイナリプロキシ実行で占められていました。脅威アクターはこの技術を使用して悪意のあるコードをネイティブなOSプログラム内で実行することができます。この種のアラートは分析に時間がかかるため、この技術は非常に人気があります。

7. 攻撃者はクラウド環境で認証情報アクセス技術を利用

Elasticの観測では認証情報アクセスのシグナルが11%増加しており、クラウドに侵入するプロセスにおいて認証情報が重要な要素になっていることがうかがい知れます。認証情報の収集が簡単になっていることや、環境が十分に可視化されておらず有効な認証情報が不正に使用されたことを特定できていないなどの状況が考えられます。

システム

8. Windowsでの観測が増え、Azureの人気を示している

ElasticのWindows環境の可視化能力は今年さらに高まり、Microsoft 365での観測も含めると、昨年と比べて422%の増加が見られました。クラウドサービスプロバイダーに関する分析によれば、Azureでのアクティビティが昨年の13.14%から36%に増えています。AWSがまだ大部分を占めていますが、AWS環境からのシグナルはおよそ10%減少しました。

9. Windowsがエンドポイントシグナルの大半を占めているが、macOSとLinuxのシグナルの増加も目立つ

エンドポイントの振る舞いのアラートの94%がWindowsを対象としていましたが、その一部の要因は、Windowsに注目したテレメトリーにあります。Elasticの観測では、Windows、Linux、macOSで全体的にシグナルが大きく増加しています。macOSでの118%もの増加を受け、革新担当チームがRUSTBUCKETというマルウェアを発見したこともありました。

10. マルウェア感染が最も多く観測されているのはLinuxシステム

Elasticのあらゆるシステムへの観測能力が強化されたにもかかわらず、Linuxは今も感染事例の91.2%を占めています。これらの攻撃のほとんどは人の手による介入が一切なく、自動的に、場合によっては無差別に攻撃を実行しているのが特徴です。

脅威の展望を知る

これらを含むさまざまな脅威の進化に備えましょう。Elastic Security Labsのエキスパートの提案を[2023年版Elasticグローバル脅威レポート](#)をご覧ください。展示ブースにてElastic Securityを出展しております。是非お気軽にお立ち寄りください。

特別講演

16:30 ~ (40分)

日本のサイバーセキュリティ政策と 自動車、医療機器などの国際的なサイバー セキュリティ規制の社会への影響を考える

経済産業省では日本の社会インフラのサイバーセキュリティ向上のための新しい考え方や手法について議論し、文書を公開しています。自動車や医療機器は、すでに国際的な規制が存在しており、国内では国土交通省や厚生労働省が国内での法制化などを進めており、業界団体を中心にガイドの作成が進められています。また、消費者向けのIoT機器では、セキュアな製品であることを示すための「ラベリング」プログラムが検討されています。本講演では、従来のサイバーセキュリティ対策、これらの新しい規制や取り組みとの違いと、留意すべき点について議論します。



【講師】

まつ おか まさと
松岡正人氏

日本シノプシス合同会社
ソフトウェア・インテグリティ・
グループ
シニア・テクニカル・マーケ
ティング・マネージャ

新潟県立長岡工業高校電気科卒。組込み含む元ソフトウェア開発者。主に制御システムや組込みソフトウェア開発を中心とした開発現場を経験したのち外資系で組込み開発、サイバーセキュリティビジネスに携わる。

JNSA IoTセキュリティ WGリーダー
セキュリティ・キャンプ講師
サイバー・フィジカル・セキュリティ確保に向けたソフト
ウェア管理手法等検討タスクフォース メンバー
Japan Automotive ISAC SBOMサブWGメンバー

ナイトセッションプレゼンテーション

17:10 ~ (20分)



【コーディネーター】

もり いまさかつ
森井昌克氏

神戸大学大学院 教授

大阪生まれ。1989年大阪大学大学院工学研究科博士
後期課程通信工学専攻修了、工学博士。

同年、京都工芸繊維大学工学学部助手。愛媛大学工学
部講師、同助教授、1995年徳島大学工学部教授を経て、
現在、神戸大学大学院工学研究科教授。情報セキュリティ
大学院大学客員教授。情報理論、サイバーセキュリティ、
暗号理論等の研究、教育に従事。加えて、安全・安心に
基づくサイバー社会構築に向けての社会活動にも従事。

関係各学会等の委員長、内閣府等各種政府系委員会の
委員を歴任。2018年情報化促進貢献個人表彰経済産業
大臣賞受賞。2019年総務省情報通信功績賞受賞。
AMED（日本医療研究開発機構）プログラムスーパー
バイザー。電子情報通信学会フェロー。

セッション(1)

オンライン
配信あり

Webマーケティングでセキュリティ人材不足を解消!

つのだ ゆうご
角田 優剛氏

株式会社セキュアオンライン
代表取締役

日本国内において課題となっているセキュリティ人材の不足。国内の資格制度としてある「情報処安全確保支援士(登録セキスペ)」の資格もなかなか広まりが鈍い状況の中、セキュリティ専門家のプラットフォームサイト「セキュリティエージェント」で、Webマーケティングを元にセキュリティ人材不足の解消を目指す方法を講演します。

企業セキュリティの歩き方・番外編 ~稼げるセキュリティ資格とキャリアパス~

たけだ かずしろう
武田 一成氏

株式会社ベリサーブ ソリューション事業部
マーケティング部長

ZDNETで長期連載中の「企業セキュリティの歩き方」で大きな反響を頂いた「稼げるセキュリティ資格」の記事の番外編としてセキュリティ資格と取得によって得られる待遇やキャリアパスの可能性についてお話します。

国内被害を二分するモバイルマルウェア「XLOADER」と「KeepSpy」を追う

かわた よしき
河田 芳希氏

トレンドマイクロ株式会社 スタッフスレトリサーチャー
おかもと かつゆき
岡本 勝之氏
トレンドマイクロ株式会社 セキュリティエバンジェリスト

モバイルマルウェア「XLOADER」「KeepSpy」の過去1年間の動向をデモも交えて解説します。これらのマルウェアは感染端末内の情報窃取を行うと共に、不正送金被害が急増したSMS経由のフィッシング(スミッシング)を支えるインフラになっています。

こんなにあるチェックポイント AIネイティブ時代は、面でセキュリティを担保 -ネットワークからソフトウェアまで-

かわはら しょう
川原 翔氏

フォーティネットジャパン合同会社
技術統括本部 パートナービジネス技術本部
システムエンジニア

攻撃と防御の両方でAIが活用される現代、全領域でセキュリティ堅牢化したいが人員不足で実現できていない実情。NWからソフトウェア脆弱性まで全ポイントを効率的かつ高速にセキュリティ実装するための勘所をご紹介します。

セキュリティ人材モデルの定義と育成カリキュラム策定

みき つよし
三木 剛氏

グローバルセキュリティエキスパート
株式会社 常務取締役 西日本支社長

セキュリティ人材育成はサイバーセキュリティにおける大きな課題となっています。本講演ではその課題について論じ、具体的なそのモデルケースを紹介するとともに、合わせてGSXの取組についても説明を行います。

セッション(3)

クラウドサービスがサイバー攻撃を受けた
関係当事者間の法的責任と実務上の留意点

クラウドサービスが業務で広く用いられるようになりました。そのような中、クラウドサービスそのものがサイバー攻撃を受けたときに、一体誰がどのような法的な責任を負うのか、という問題は、今なお明確な答えがない状態です。エンジニアの立場から見た、実務上の悩みやあるべき姿に、法律家の立場から見た分析を加え、現時点での到達点や今後の解決策を模索したいと考えています。



にし おた いち
西尾 太一氏

名古屋地方裁判所民事第3部・
判事

現職：名古屋地方裁判所民事第3部(ひたすら交通事故を担当する部)判事

2006年東京大学理学部卒業、2010年早稲田大学法務研究科修了後、同年司法試験に合格し、2012年から現在まで、2017年から2019年までの弁護士職務経験を除き、裁判官として勤務。主に民事事件を担当している自称民事の人だが、周りからは本籍は刑事畑と言われている。資格マニアで、直近に取得したのは測量士、土地家屋調査士、電気通信主任技術者(伝送・線路両方)、電験3種。



やま おか ひろ あき
山岡 裕明氏

八雲法律事務所 弁護士

弁護士(日本・カリフォルニア州)

University of California, Berkeley, School of Information修了(Master of Information and Cybersecurity(修士))。内閣サイバーセキュリティセンタータスクフォース構成員(2019年~2020年、2021年~2022年)。サイバーセキュリティ協議会運営委員会「サイバー攻撃被害に係る情報の共有・公表ガイダンス検討会」検討委員(2022年)。

セッション(2)

四国4県警のサイバーセキュリティに係る課題と対策

四国4県警のサイバー犯罪対策担当者によるディスカッション形式で、サイバー犯罪の現状や、課題と取組等について、参加者とともに議論を深めたいと思います。



しも づ あき ひこ
下 津 明 彦 氏
愛媛県警察本部生活安全部
サイバー犯罪対策課 課長補佐

2003年4月、愛媛県警察官を拝命。警察署生活安全課や警察本部生活安全部各課での勤務を経て、2023年3月から現職。

すぎ の じゅん
杉 野 淳 氏
愛媛県警察本部生活安全部
サイバー犯罪対策課 課長補佐

2008年4月、愛媛県警察官を拝命。警察署生活安全課や警察本部生活安全部各課での勤務を経て、2023年3月から現職。



もり もと なお き
森 本 直 樹 氏
徳島県警察本部警務部企画・
サイバー警察局
サイバー戦略推進課 課長補佐

2004年4月に徳島県警察官を拝命。災害やテロ対策を行う警備部門で主に勤務し、重要インフラ事業者等を標的とするサイバー攻撃対策にも従事。現在は2023年4月に新設されたサイバー戦略推進課でサイバー犯罪対策を担当。



まつ なが ゆう じ
松 永 祐 二 氏
香川県警察本部生活安全部
サイバー犯罪対策課 課長補佐

1998年4月、香川県警察官を拝命。警察署刑事課長や警察本部生活安全部各課での勤務を経て、2023年4月から現職。



おがさわら まさ ずみ
小笠原 正 純 氏
高知県警察本部生活安全部
サイバー犯罪対策課 課長補佐

2001年、高知県警察採用。警察署の地域課、生活安全課、刑事課等の勤務を経て、2013年に高知県警察本部生活環境課サイバー犯罪対策室に異動となり、以降、主にサイバー犯罪捜査に従事する。令和5年4月、サイバー犯罪対策課の発足に伴い同課に異動し、現在の職に至る。

セッション(4)

医療機関のセキュリティ対策：現状と未来

医療情報のデジタル化が進む中で、患者データの保護や医療機器のセキュリティがますます重要となっています。しかし、IT/セキュリティを専門とする担当者が多くなく、限られた予算の中で進めざるを得ない医療機関が多く存在します。こうした医療機関を支援するセキュリティベンダはこの先どうあるべきか、現在の課題や将来の展望について議論します。



まつ やま せい じ
松 山 征 嗣 氏
トレンドマイクロ株式会社
ソリューション推進部
シニアマネージャー

トレンドマイクロ株式会社の営業部門にて医療機関を担当し医療分野の情報セキュリティ対策提案、パートナー協業活動に従事。医療機関におけるサイバーインシデント対応も数多く経験。現在は医療担当エバンジェリストとして、日本医療情報学会や医療情報技師会、各地の研究会などでの啓発活動や、厚生労働省・総務省・経済産業省などの医療情報分野の政策研究班、ガイドライン検討委員会などにも協力。CISSP・CISA・医療情報技師。



あり もり さだ かず
有 森 貞 和 氏
株式会社両備システムズ
インフラ・プラットフォームカンパニー
セキュリティ・インフラ事業部
副事業部長

株式会社両備システムズ入社後、2001年にITセキュリティ事業を開始、その後、情報セキュリティ専門会社を立ち上げ、セキュリティ事業に従事。

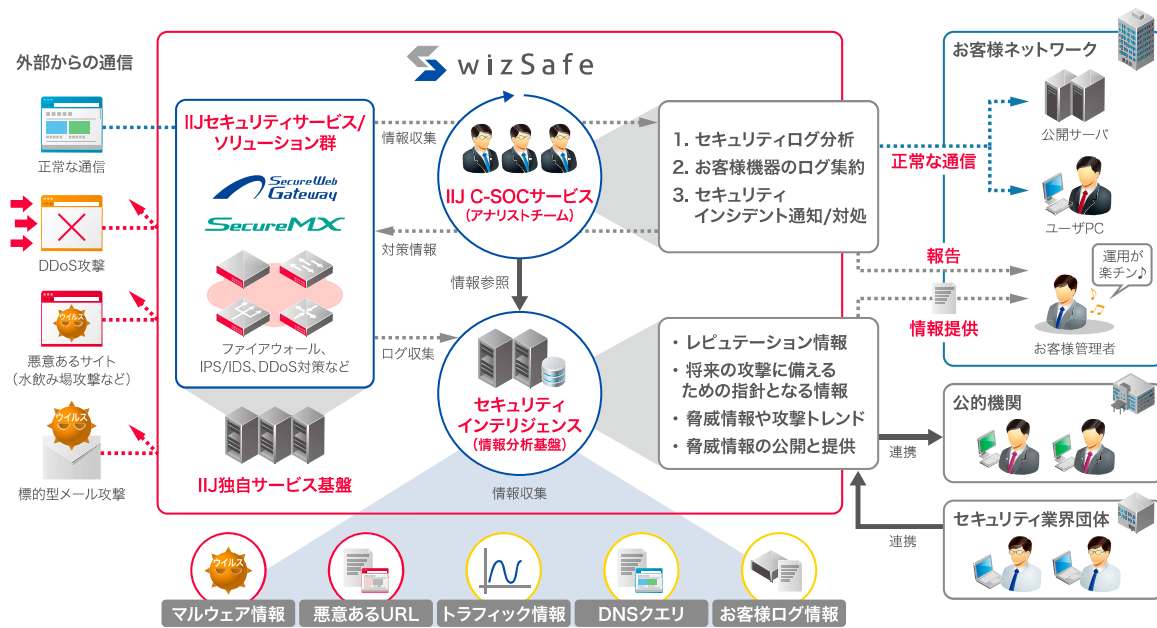
医療機関、民間企業、自治体へ、情報漏えい対策・不正アクセス対策を導入する業務を実施中。2021年～医療機関・民間企業のセキュリティインシデント対応を実施。2019年10月より、岡山県警察 サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザーの委嘱を受け、人材育成に奮闘中。



IIJセキュリティ 「wizSafe(ウィズセーフ)」

日本のインターネットを支えてきた「熱い思い」
新たな脅威からお客様を守り続ける「技術力」
すべての人が安心できる世界を実現するのは「IIJ」

wizSafe(ウィズセーフ)は、お客様の安全を実現するために行うIIJのセキュリティの取り組みを総称するブランドです。



wizSafeブランドコンセプト

- 社会を支える** > 安全であることを当然の品質と捉え、安定したIT環境を提供することで、企業の活動から人々の豊かな生活まで、社会を根幹から支えます。
- 安全を高める** > 豊富な情報ソースを基にした分析により得た、独自情報の積極的な提供により、社会全体のセキュリティレベルを高めます。
- 先を見通す** > 次代を先取る先見性を持つと同時に、変化を恐れず、必要に応じて“セキュリティ”を根底から刷新していきます。

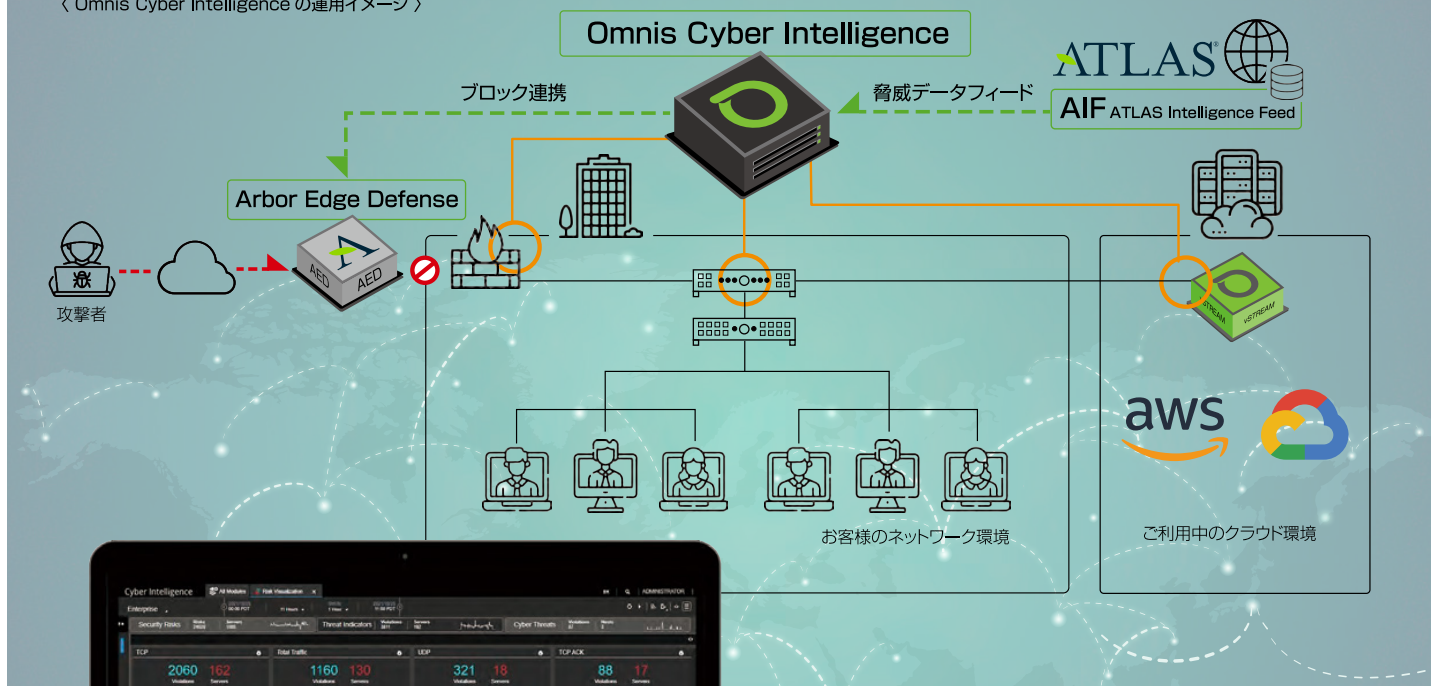
“はかる”技術で未来を創る



NETSCOUT

パケットキャプチャ型NDRソリューション Omnis Cyber Intelligence [NetScout Systems]

〈 Omnis Cyber Intelligence の運用イメージ 〉



パケットをリアルタイムに解析して
オンプレミスとクラウドの脅威を可視化。
ネットワーク内に侵入した脅威も
徹底調査できます。

#1 オンプレミスもクラウドも 包括的に可視化

Omnis Cyber Intelligence なら、社内ネットワークも、クラウドも可視化できます。既存の SIEM や EDR と連携して、強固で効率的なネットワーク管理体制を構築可能です。

#2 脅威インテリジェンス、 ATLAS

世界規模の脅威インテリジェンス「ATLAS」が高精度な解析を実現。ボットネット、C&C、マルウェア、フィッシングなどサイバー脅威をリアルタイムで検知します。

#3 ATLAS と AED の連携で ゼロデイ攻撃にも対策可能

ATLAS による AIF (ATLAS Intelligence Feed) から提供される最新の脅威情報を AED (Arbor Edge Defense) を連携させることで、ゼロデイ攻撃の検知と防御が可能です。

#4 攻撃者の行動を 過去に遡って可視化

従来のファイアウォールや IPS などでは難しかったネットワーク内に侵入した脅威を検知できます。万一インシデントが発生した際、保存されたパケットを遡って侵入経路の特定と精度の高い調査が可能です。

 @jouhouken

 @jouhouken

 @jyouhougaku

 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立情報学研究所
 National Institute of Informatics
<https://www.nii.ac.jp/>

高等教育機関における
情報セキュリティ対策
 のための
 サンプル規程集



高等教育機関における
 情報セキュリティポリシー

高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集を公開しています。
 「政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準（令和3年度改定）」が定める遵守事項に準拠し更新しています。



高等教育機関を守る
 情報セキュリティって
 どんなもの!?

NIIで仕事に勤しむ「情報犬ビットくん」。ふとしたことからPCがウイルスに感染してしまいます。原因と対策を求めて情報セキュリティの現場を見学に行き、そこでビットくんが知ったこととは...!?



倫倫姫の
 情報セキュリティ教室

高等教育機関における情報セキュリティポリシー推進委員会では、教材として「倫倫姫の情報セキュリティ教室」を公開しています。情報セキュリティ分野の変化・進歩に合わせて内容の更新を行い、日本語・英語・中国語・韓国語に対応しています。



学びの羅針盤
 ラーニングアナリティクス

丸善ライブラリーから「情報研シリーズ」の第23弾が刊行。教育や学習の現場で何が起きているのか、どのような要因が成功・失敗を分ける可能性があるのか等について、客観的に解析する「ラーニングアナリティクス」という研究分野は近年、情報学や教育学などの様々な分野の国内外の研究者たちから大変注目を集めています。この「ラーニングアナリティクス」について、実例をあげて紹介します。



NII Today No.85
 フェイクに挑む
 不正な情報を見抜くために

いまや社会を支える基盤になっている「情報学」という新しい学術分野の研究が、「私たちが生活する社会をどう変え、未来の社内に、どのような新しい価値を生み出してくれるのか」を、広く一般の読者にわかりやすくお伝えすることを目的に「NII Today」を発行しています。



国立情報学研究所
 情報犬ビットくん
 LINEスタンプ

国立情報学研究所の研究や事業の活動を幅広い年齢層に伝えるために誕生した公式キャラクター「情報犬ビットくん」のスタンプです。売り上げは小・中学生や高校生等を対象として情報学の啓蒙活動に充てられます。

ソフトバンク サイバーセキュリティソリューション

安心・安全なサイバー社会の実現を

ランサムウェアやEmotetなど、日々巧妙化するサイバー攻撃への対策は急務です。セキュリティ対策とは、主に予防・検出・対応からなり、各段階によって迫られる対策は異なります。各段階に合わせた対策を複数組み合わせることで、セキュリティの向上を実現することが可能になります。ソフトバンクでは、数あるセキュリティサービスから、お客さまの環境に合わせたセキュリティ対策をご紹介します。

SASE

デバイス、ネットワーク、ロケーション問わず、統一のセキュリティポリシーを実現

エンドポイントセキュリティ

機械学習をベースとしたPC、サーバ向け次世代型ソリューション

モバイルセキュリティ

デバイス、ネットワーク、アプリの脅威やスミッシングを検知するモバイル向けソリューション

メールセキュリティ

Emotetなど多くのサイバー攻撃の起点となる、メールセキュリティ強化ソリューション

脆弱性管理

脆弱性有無の調査、修正状況の管理などライフサイクル全体を管理

MSS

24時間365日体制でセキュリティ監視を実施し、脅威の検出、緊急遮断対応などを提供

お問い合わせ

ソフトバンク株式会社

<https://www.softbank.jp/biz/services/security/>

講演②

10:20 ~ (40分)

わかる！ CYNEX ～つながる日本のサイバーセキュリティ～

サイバーセキュリティ対策、セキュリティ人材育成、セキュリティ製品・サービス開発… やらないといけな
いことは盛り沢山だけど、自組織だけでやるのはもう限界… そんなお悩みに応えるため、情報通信研究機構では
サイバーセキュリティの結節点CYNEX（サイネックス）を設立し、産学官がつながって日本のサイバー攻撃対
処能力とセキュリティ自給率を向上していこうという取り組みを行っています。本講演ではCYNEXの活動内容
について全力でご説明します。



【講師】

いの うえ だい すけ
井 上 大 介 氏

国立研究開発法人情報通信
研究機構（NICT）
サイバーセキュリティ研究所
副研究所長

2003年独立行政法人 通信総合研究所（現 国立研究開発
法人 情報通信研究機構）に入所。2006年よりインシデ
ント分析センター“NICTER”（ニクター）を核としたサイバ
ーセキュリティの研究開発に従事。2011年より同機構サイ
バーセキュリティ研究室 室長、2021年よりサイバーセ
キュリティネクサス ネクサス長、2023年よりサイバーセ
キュリティ研究所 副研究所長を兼務。博士（工学）。

講演③ (対談)

11:30 ~ (40分)

J R東日本におけるDXの取組みと サイバーセキュリティ

J R東日本では、グループ経営ビジョン『変革2027』の実現に向けて、輸送サービス、IT・Suicaサービス、
生活サービスの3つの事業を融合した価値創造を進めており、そのためにはDXの推進が重要となっています。
本セッションでは、現在JR東日本で進めているDXに関して様々な取り組みをご紹介しますとともに、その土台と
なるサイバーセキュリティに関してのガバナンスや具体的な対策事例等についてご紹介します。



【講師】

にし むら よし ひさ
西 村 佳 久 氏

東日本旅客鉄道株式会社
執行役員
イノベーション戦略本部統括

1990年J R東日本に入社。J R東日本では、主に鉄道信号
通信関係の企画・保守・工事業務に従事。2013年システム企
画部次長、2017年電気ネットワーク部次長、2020年新幹線電
気ネットワーク部長を歴任し、2022年6月より現職。社内外
の技術を活用したDXの推進、基幹系システムの整備運用やサ
イバーセキュリティ対策、R&D施策の推進、デジタル人材育
成などJ R東日本のイノベーション戦略を統括している。



【講師】

にし もと いっ ろう
西 本 逸 郎 氏

株式会社ラック
代表取締役社長

1986年（旧）株式会社ラック入社。プログラマーとして数多
くの情報通信技術システムの開発や企画を担当。2000年より、
情報通信技術の社会化を支えるため、サイバーセキュリティ分
野にて新たな脅威への研究や対策に邁進。わかりやすさをモッ
トーに、サイバーセキュリティ対策の観点で、官庁や公益法人、
企業、大学、各種イベントやセミナーなどでの講演や新聞・雑
誌などへの寄稿、テレビやラジオなどでコメントなど多数実施。

協賛企業 P R

13 : 30 ~ (30分)



株式会社
セキュアオンライン

フォーティネットジャパン
合同会社

講演④

14 : 30 ~ (40分)

いま何が起きているのか 公開事例から読み解く

～セキュリティ対策ありきではないセキュリティ対策を～

昨今、サイバーセキュリティの在り方は多様さを極め、その本質がつかみづらくなっています。そこで、10年前と現在を事例を交えて比較しながら、いま必要なサイバーセキュリティの本質的な論点は何か提示し、皆さんとの議論を活性化させるきっかけを作っていければと思います。その際に、セキュリティ対策ありきではなく、なぜ必要なのか、どこに力を注ぐべきなのかという考え方の変化についても触れたいと思っています。



【講師】

か やま
佳山 こうせつ 氏

東京電機大学
サイバーセキュリティ研究所

東京電機大学サイバーセキュリティ研究所に所属し、CSIRTの立ち上げや人材育成制度の立ち上げで得た知見を活かし、サイバーセキュリティのリアルを研究・追及している。また、組織の変革とサイバーセキュリティの両立を目指した活動に従事。東京電機大学CySec講師、独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) 専門委員NICT SecHack365トレーナー、セキュリティ・キャンプ協議会顧問、(ISC) ²から2016年アジア・パシフィック 情報セキュリティ・リーダーシップ・アチーブメント (ISLA) 受賞。

ナイトセッション総括

15 : 45 ~ (40分)

コーディネーター もり い まさ かつ
森 井 昌 克 氏 (神戸大学大学院 教授)

※開催当日のご案内とさせていただきます。



SSVC搭載！実運用がまわる脆弱性管理サービス

CSIRT / PSIRT

リスクベーストリアージ

PCI DSS v4.0対応

SBOM対応



Linux, Windows

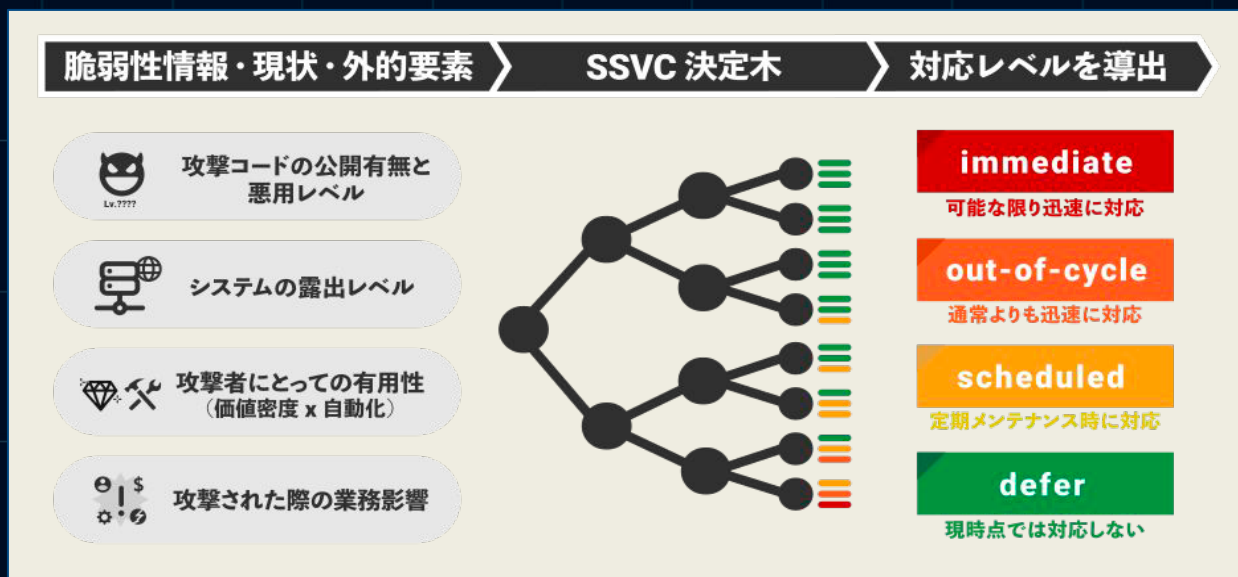
Java等のライブラリ

Cisco等のNW機器

クラウド/オンプレ/閉域

「CVSS」で疲弊していませんか？

米国政府推奨のSSVCでリスクを自動判断。
CVSSの15倍以上の分類性能。CVSSの限界を打破！



展示ブースで新機能とタオルを見逃すな！

製造業PSIRT機能

早期警戒情報管理

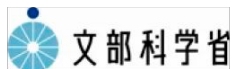
SBOMのインポート

EPSS

ライブラリのEOL

マリシャスパッケージ

様々な業界の企業様に導入頂いています



かがやく“笑顔”のために
森永乳業株式会社

「資料請求」「オンラインデモ」「無償 PoC」は <https://vuls.biz> よりお問い合わせください

下記2つのサービスにて、WEBマーケティングをもとに、
企業の資産となる「情報」を守ることをサポートします。



サイバーセキュリティ.com

メディア運営事業

日本最大級のサイバーセキュリティに関する情報サイト

セキュリティに関する最新の動向などの情報や具体的な対策方法がわかる

セキュリティ製品・サービスを扱う企業には、販売促進・認知拡大に活用できるWebメディア！



セキュリティエージェント

クラウドソーシング運営事業

セキュリティ対策に課題のある企業とセキュリティ専門家のマッチングサイト

国家資格「情報処理安全確保支援士（登録セキスペ）」を持ったセキュリティ専門家のみに対応

質問・相談だけでなく、実際に専門家にセキュリティ対策の仕事を依頼することも可能！



株式会社セキュアオンライン

〒277-8519
千葉県柏市若柴178番地4 柏の葉キャンパス148街区2
ショップ&オフィス棟5階

お問い合わせはこちら

security@secureonline.co.jp

04-7114-2945

<https://secureonline.co.jp/about-us/>

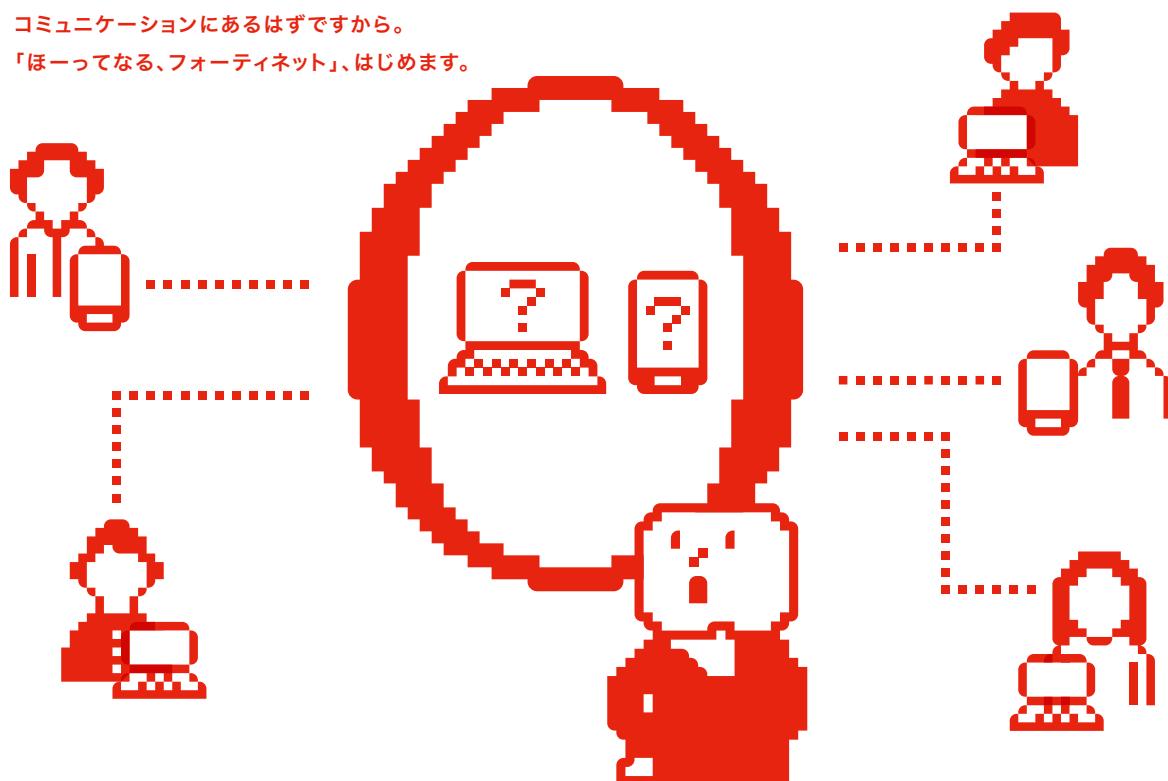


ほーってなる,フォーティネット  | ゼロトラストは超基本

信じないこと、 からはじめよう。

企業がリモートワークを推奨することも、
クラウドやAIを活用することも、もはや当たり前の世界。
けれど情報のシェアが加速することで、事故の危険性もかつてなく高まっています。
組織は、相手がたとえ内部の人間だろうと、悪意なきものだろうと、
まず疑ってかかるくらいがちょうどいい。
サイバーセキュリティのプロとして、フォーティネットは思います。
そんな「ゼロトラスト」の視点をもった会社こそが、本当の安心を勝ち獲れるのだと。

一方で、セキュリティというと閉じた専門用語ばかりが飛び交いがち。
これは見直すべきだとわたしたちは考えました。
組織の経営者にまで伝わらないからです。
何に着眼すべきか？セキュリティには何ができるのか？
専門家でなくても発見や納得を得られるような語り口で、伝えていきたいのです。
ゼロトラストが基本の時代、パートナーとしての信頼関係を築く第一歩は、
コミュニケーションにあるはずですから。
「ほーってなる,フォーティネット」、はじめます。

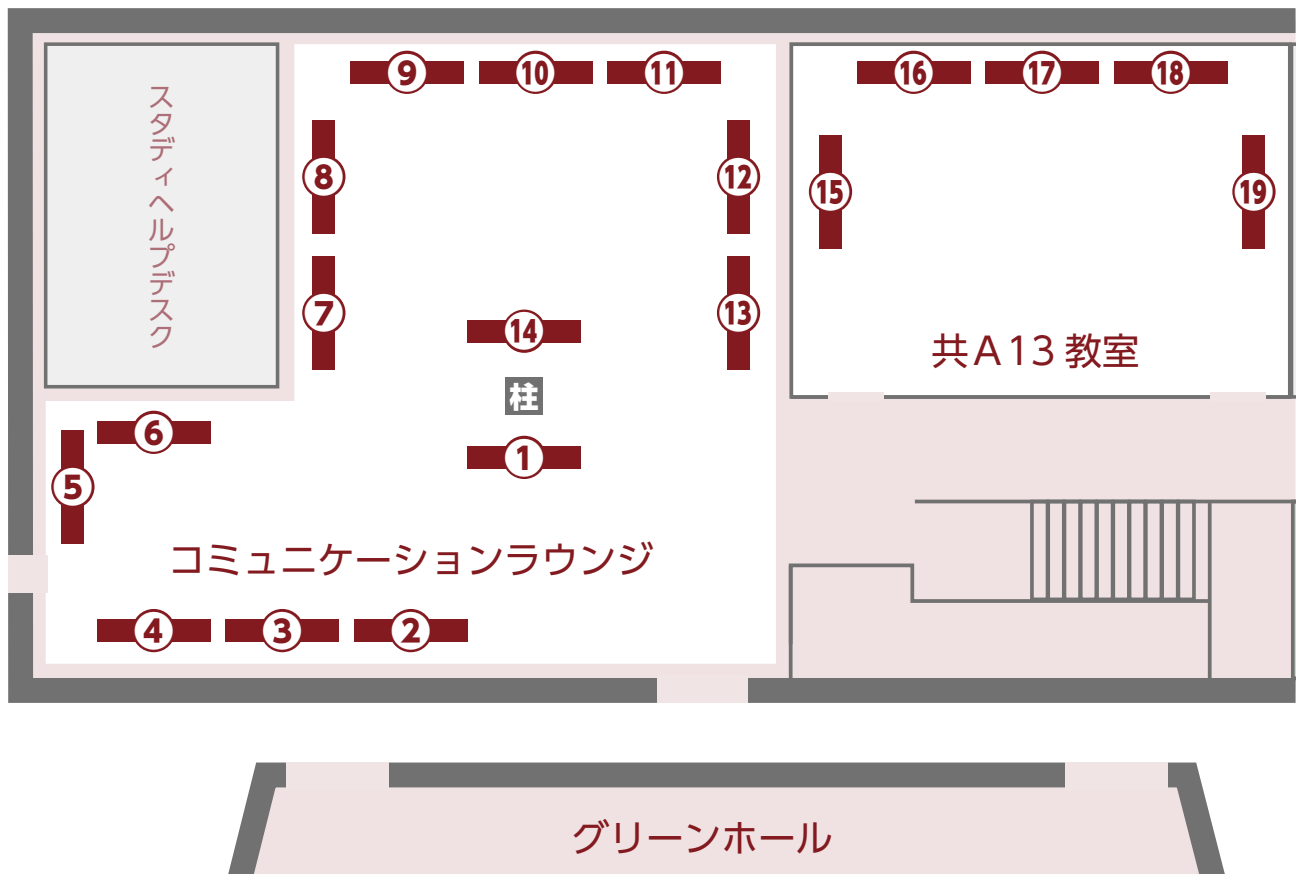


未来は、サイバーセキュリティで変わる。

FORTINET

現地展示ブース配置	
① 日本シノプシス合同会社	⑪ FutureVuls
② S k y 株式会社	⑫ GMOサイバーセキュリティ byイエラエ株式会社
③ 株式会社セキュアオンライン	⑬ 独立行政法人情報処理推進機構
④ フォーティネットジャパン合同会社	⑭ トレンドマイクロ株式会社
⑤ 楽天グループ株式会社	⑮ 株式会社くまなんピーシーネット
⑥ Elasticsearch株式会社	⑯ 株式会社ラック
⑦ 株式会社インターネットイニシアティブ	⑰ 株式会社ラネクシー
⑧ ネットスカウト・システムズ・ジャパン株式会社/ 株式会社東陽テクニカ	⑱ サイエンスパーク株式会社
⑨ 国立情報学研究所	⑲ 国立研究開発法人情報通信研究機構
⑩ ソフトバンク株式会社	

共通教育講義棟 A 1 F



※都合により、実施内容を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

1 日本シノプシス合同会社

出展の
みらい

ソフトウェア開発におけるセキュリティを強化し、ソフトウェア・サプライチェーン・リスク対策やSBOM管理、テスト・サービスなど効率的で包括的なアプリケーション・テスト・ソリューションを提供します。

出展品名

- ・オープンソース/SBOM管理 Black Duck ソフトウェア・コンポジション解析 (SCA)
- ・セキュリティ・テスト・サービス



🌐 <https://www.synopsys.com/ja-jp/software-integrity.html> ✉ sig-japan-marketing@synopsys.com ☎ 03-6746-3600
📍 〒158-0094 東京都世田谷区玉川2-21-1 二子玉川ライズオフィス 部 ソフトウェア・インテグリティ・グループ

プレゼン
有

2 S k y 株式会社

出展の
みらい

組織のセキュリティ対策を支援するクライアント運用管理ソフトウェア「SKYSEA Client View」、安全な名刺管理と営業力向上をサポートする営業支援 名刺管理サービス「SKYPCE」をご紹介。

出展品名

- クライアント運用管理ソフトウェア「SKYSEA Client View」
- 営業支援 名刺管理サービス「SKYPCE」



🌐 <https://www.skygroup.jp/> ☎ 06-4807-6374
📍 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル20階 部 ICTソリューション事業部 販促企画部

プレゼン
有

3 株式会社セキュアオンライン

出展の
みらい

今回のSEC道後では、Webマーケティングでセキュリティ課題を解決するためのWEBメディアの紹介と、セキュリティエンジニアの人材不足解消のためのマッチングサービスの紹介をさせていただきます。

出展品名

- ・サイバーセキュリティ.com：サイバーセキュリティ専門WEBメディア
- ・セキュリティエージェント：セキュリティエンジニアと企業のマッチングサービス



🌐 <https://secureonline.co.jp/> ✉ security@secureonline.co.jp
📍 〒277-8519 千葉県柏市若柴178番地4 柏の葉キャンパス148街区2 ショップ&オフィス棟5階 ☎ 角田 優剛

協賛企業
PR
有

4 フォーティネットジャパン合同会社

出展の
みらい

サイバーセキュリティの進化、そしてネットワークとセキュリティのコンバージェンスをリードしてきたフォーティネット。50を超える製品ポートフォリオが連携し面で多種多様な攻撃・脅威から守ります。

出展品名

- ・エンタープライズネットワーク
- ・エンドポイントセキュリティ
- ・セキュリティオペレーション
- ・アプリケーションセキュリティ
- ・ISMAPPへの取り組み



🌐 <https://www.fortinet.com/jp> ✉ public_jp@fortinet.com
📍 〒106-0032 東京都港区六本木7-7-7 Tri-Seven Roppongi 9 F 部 パブリックソリューションビジネス本部

協賛企業
PR
有

5 楽天グループ株式会社

出展の
みらい

楽天グループ株式会社のセキュリティに関する取り組みのご紹介および楽天モバイルのサービスご紹介。

出展品名

- ・楽天モバイル最強プランのご紹介
- ・法人向け楽天モバイルプランのご紹介



🌐 <https://corp.rakuten.co.jp/>
📍 〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス 部 サイバーセキュリティディフェンス部

プレゼン
有

6 Elasticsearch株式会社

出展の
みらい

エンドポイント、SIEM、Cloudセキュリティを提供し、生成AIと連携してあなたの業務を支援するモダンセキュリティプラットフォームです。デモもご用意しておりますので是非お立ち寄り下さい。

出展
品名

Elastic Security



<https://www.elastic.co/jp/security/> [✉ masao.yonekura@elastic.co](mailto:masao.yonekura@elastic.co) ☎ 03-6733-5560
〒100-7014 東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー 14F 部 パートナー営業本部 米倉 正雄

プレゼン
有

7 株式会社インターネットイニシアティブ

出展の
みらい

IIJが目指すのは、脅威を意識せずに企業が本来の活動に専念し、人々が安心して生活できる未来。IIJは先端技術に取り組むパイオニアとして安心安全な社会に貢献します。

出展
品名

IIJセキュリティ教室、IIJ C-SOCサービス
IIJアタックサーフェスアセスメント
ソリューション
IIJ漏えいアカウント検知ソリューション



<https://www.iiij.ad.jp/> [✉ info@iiij.ad.jp](mailto:info@iiij.ad.jp) ☎ 03-5205-6500
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 部 セキュリティ本部

プレゼン
有

8 ネットスカウト・システムズ・ジャパン株式会社/株式会社東陽テクニカ

出展の
みらい

「はかる」技術をサイバーセキュリティに活用」欧米やイスラエルなどの情報セキュリティ先進国の製品を中心に展示します。最新の脅威情報を組み合わせ、未知の脅威の検知・対策をご提案します。

出展
品名

・パケットキャプチャ型NDR
「Omnis Cyber Intelligence」
・攻撃者目線のアクティブ
サイバーディフェンス
「UltraRed」など



https://www.toyo.co.jp/slc/products/detail/netscout_oci/ [✉ slc_contact@toyo.co.jp](mailto:slc_contact@toyo.co.jp) ☎ 03-3245-1245
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6 部 セキュリティ&ラボカンパニー

プレゼン
有

9 国立情報学研究所

出展の
みらい

情報セキュリティ教材コンテンツ「倫倫姫の情報セキュリティ教室」や高等教育機関における情報セキュリティポリシー推進委員会による高等教育機関における情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集のご紹介。

出展
品名

情報セキュリティ教材コンテンツ「倫倫姫の情報セキュリティ教室」と高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集のご紹介



<https://www.nii.ac.jp/> [✉ kouhou@nii.ac.jp](mailto:kouhou@nii.ac.jp) ☎ 03-4212-2146
〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 部 総務部企画課 関本 文夫

プレゼン
有

10 ソフトバンク株式会社

出展の
みらい

急速に進むDXに対応をするため、企業ではゼロトラストセキュリティへの移行が求められています。本展示ではゼロトラスト実現に不可欠なSASEやIDaaS等、中堅・中小企業向けソリューションをご紹介します。

出展
品名

中堅・中小企業向け
ゼロトラストソリューション



<https://www.softbank.jp/biz/services/security/> [✉ GRP-security-plan-all@g.softbank.co.jp](mailto:GRP-security-plan-all@g.softbank.co.jp)
〒105-7529 東京都港区海岸一丁目7番1号 部 法人プロダクト&事業戦略本部 セキュリティ事業統括部 セキュリティデザイン推進部 プロモーション企画課

プレゼン
有

企業・団体出展紹介〈現地展示〉

※都合により、実施内容を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

11 FutureVuls

出展のみどころ

俺達は雰囲気ですべて脆弱性管理しているからの脱却！ CVSSでは現場は疲弊。米CISA推奨「SSVC」でリスクに基づき対応優先度を自動判断。運用者への対応指示と追跡も自動化。EPSSやSBOMに当然対応済み。

出展品名

脆弱性管理サービス
「FutureVuls」



🌐 vuls.biz ✉ k.kanbe.r4@future.co.jp ☎ 03-5740-5721

📍 〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー 部 サイバーセキュリティノベーショングループ 人 神戸 康多

プレゼン
有

12 GMOサイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

出展のみどころ

イエラエの「攻め」の技術が生む「守り」の技術としてのSOCやASM (attack surface management) ツール、座学に留まらないハンズオン教育コンテンツなどをご紹介します。

出展品名

SOC「みまも」
ネットde診断
サイバーセキュリティ教育



🌐 <https://gmo-cybersecurity.com/> ✉ okamoto@gmo-cybersecurity.com ☎ 080-2501-9483

📍 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー7F 部 営業部 人 岡本

プレゼン
有

13 独立行政法人情報処理推進機構

出展のみどころ

情報セキュリティに関する最新の資料や取り組みをご紹介します。気になる点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

出展品名

- ・情報セキュリティ対策関連資料
- ・各種ガイドラインのご案内、ほか



🌐 <https://www.ipa.go.jp/> ✉ isec-pr@ipa.go.jp ☎ 03-5978-7508

📍 〒113-6591 東京都文京区本駒込二丁目28番8号 文京グリーンコートセンターオフィス18階 部 セキュリティセンター

プレゼン
有

14トレンドマイクロ株式会社

出展のみどころ

攻撃の早期検知・対処を実現するXDRと攻撃の侵入リスクを低減するASRM、ゼロトラスト環境を実現するZTSAを統合したTrend Vision Oneにより皆様の事業基盤を包括的に守ります。

出展品名

eXtendedDetection&Response/
AttackSurfaceRiskManagement/
ZeroTrustSecureAccess



🌐 https://www.trendmicro.com/ja_jp/business.html ✉ hideyuki_tsuzuki@trendmicro.com ☎ 03-4330-7601

📍 〒160-0022 東京都新宿区新宿4-1-6 J R新宿ミライナタワー 部 政策・連携戦略推進部 人 都築 英之

プレゼン
有

15株式会社くまなんピーシーネット

出展のみどころ

新しい技術に対応した最新のツールの情報公開や、実際の運用をイメージできるような各種資料をご準備しております！ぜひブースまでお立ち寄りください。

出展品名

- ・Simple SEIZURE TOOL
- ・Intella / Belkasoft
- ・PC-3000
- ・Sound Cleaner / HX-Recovery



🌐 <https://www.kumanan-pcnet.co.jp/forensic/> ✉ forensic@kumanan-pcnet.co.jp ☎ 096-373-2213

📍 〒860-0834 熊本県熊本市南区江越2-1-8 部 WDR Forensic事業部 人 井上 出

16株式会社ラック

出展の
みどころ

セキュリティ対策をご検討されている皆様へ、業界No1のセキュリティサービスをご提案します。ぜひブースへお立ち寄りください。各種セキュリティサービスをご紹介します。

出展
品名

JSOC マネージド・セキュリティ・サービス
Microsoft365導入支援サービス
脆弱性診断
マネージド・EDRサービス
標的型攻撃メール訓練サービス



<https://www.lac.co.jp/> sales@lac.co.jp ☎ 092-451-1401
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-9-1 大賀博多駅前ビル5 F 部 西日本事業所 水野 志保里

17株式会社ラネクシー

出展の
みどころ

管理者ならびにクライアント端末への負担を最小限に、データ保護を実現します。不正行為やヒューマンエラーを抑止し、業務の「見える化」にも貢献します。また、万が一の場合はその原因を追究することが可能です。

出展
品名

- MylogStar
- RunDX DeviceControl



<https://www.runexy.co.jp/security-solution/index.html> sp@runexy.co.jp ☎ 03-6261-4711
〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-1-2 PMO西新宿3 F 部 プロダクトソリューション本部

18サイエンスパーク株式会社

出展の
みどころ

バイナリからSBOMを自動生成し、脆弱性情報と突合するSBOMスキャナを紹介します。オフライン利用可能で、展示会ではパイロット版デモを展示予定です。ノベルティの温泉タオルを準備してお待ちしています！

出展
品名

- SBOMスキャナ
- CL-UMP (クランプ)



https://sciencepark.co.jp/professional_service/sbomscanner/ sales-products@sciencepark.co.jp ☎ 046-255-2544
〒252-0029 神奈川県座間市入谷西3-24-9 部 営業部

19国立研究開発法人情報通信研究機構

出展の
みどころ

サイバーセキュリティネクサスが主導する“CYNEXアライアンス”の紹介と、Web媒介型攻撃対策プロジェクト“WarpDrive”で提供するタチコマ・セキュリティ・エージェントのデモ展示を行います。

出展
品名

- CYNEXアライアンス紹介ポスター
- タチコマ・セキュリティ・エージェント
- タチコマ・セキュリティ・エージェント・モバイル ほか



<https://cynex.nict.go.jp/> cynex@ml.nict.go.jp ☎ 042-327-7905
〒184-8795 東京都小金井市貫井北町4-2-1 部 サイバーセキュリティ研究所 サイバーセキュリティネクサス

GMO サイバー攻撃 ネットde診断

診断実績
10万件
突破!!

社内で次々に
webサイトを立ち上げられて
ドメイン管理しきれない



- ・今後のセキュリティ計画のために全社の状況を把握したい
- ・すべてのサイトに対し定期的に脆弱性診断をしたい
- ・脆弱性管理は初めてなのでプロと相談しながら進めたい という方へ

参加者限定

ASMお試しキャンペーン

全社のWebサイト棚卸+セキュリティ診断

- ✓ IT資産の棚卸
- ✓ 脆弱性診断
- ✓ 簡易報告会

30万円

キャンペーン期間：2024年3月31日まで 最低利用期間の縛りなし

お問い合わせはこちらから
https://product.gmo-cybersecurity.com/net-de-shindan/lp_enterprise/
.....



情報セキュリティ10大脅威 2024

情報セキュリティ10大脅威 2024 [組織]向けの順位

順位	「組織」向け脅威	初選出年
1	ランサムウェアによる被害	2016年
2	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	2019年
3	内部不正による情報漏えい等の被害	2016年
4	標的型攻撃による機密情報の窃取	2016年
5	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	2022年
6	不注意による情報漏えい等の被害	2016年
7	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	2016年
8	ビジネスメール詐欺による金銭被害	2018年
9	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	2021年
10	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）	2017年

詳細はこちらから

<https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2024.html>



サイバーセキュリティ経営ガイドライン Ver 3.0 実践のためのプラクティス集

2023年3月に経済産業省とIPAが発行した「サイバーセキュリティ経営ガイドラインVer3.0」の「重要10項目」の実践に必要な事例を充実させました。

概要

- サイバーセキュリティ経営ガイドラインの「重要10項目」を実践する際に参考となる考え方やヒント、実施手順、実践事例を記載
- サイバーセキュリティ対策上の課題やセキュリティ担当者の悩みに対し、実際に試みられた工夫の事例を紹介

2023年10月31日公開

サイバーセキュリティ経営ガイドラインVer3.0
実践のためのプラクティス集 第4版

IPA

独立行政法人 情報処理推進機構

ダウンロードはこちらから

<https://www.ipa.go.jp/security/economics/csm-practice.html>





Trend
Cybersecurity
institute 

TREND MICRO 法執行機関向け サイバー犯罪調査・捜査トレーニング™



トレンドマイクロは民間企業組織のセキュリティ専任技術者に向けたセキュリティ専門知識のみならず、サイバー犯罪捜査に従事する法執行機関のサイバー犯罪捜査官に向けて、職務遂行に必要な調査・捜査技術を提供する事により、サイバー犯罪撲滅に向けた活動に貢献します。

国際法執行機関が認めるサイバー捜査トレーニング

国際刑事警察機構（以下、インターポール）との協業により、加盟国の捜査トレーニングを実施し102か国のべ729名のサイバー犯罪捜査官が受講。トレーニング終了後のアンケートでは平均満足度90%以上を獲得しています。※1



日本、海外の法執行機関への捜査サポート経験を活かしたコンテンツ

日本国内における警察組織とのアドバイザー委嘱契約※2、インターポールやユーロポール、FBI等への捜査協力※3の経験値に基づいた、ハンズオンを含む実践的なコンテンツを提供します。



お客様のニーズにあわせ、カスタマイズ可能なプログラム

受講者の技術レベルやニーズに応じたプログラムの変更、開催形式や実施場所等、お客様のご要望に応じて柔軟に対応します。



※1：2023年11月現在（2020年～2023年11月までのアンケート結果に基づく）

※2：当社社員が、愛知、福岡、三重、大阪、長崎、滋賀、埼玉、近畿管区警察局、関東管区警察局のアドバイザー業務を受嘱しています。（2023年11月現在）
https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/corporate-social-responsibility/fighting-cybercrime/collaboration-with-jp-law-enforcement.html

※3：サイバー犯罪の撲滅に対する取り組み： https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/corporate-social-responsibility/fighting-cybercrime.html

実施体制

❖ 実行委員長

小林 真也 愛媛大学大学院 教授

❖ 副実行委員長

宮内 隆 (株) 愛媛CATV 代表取締役社長

東 政幸 総務省 四国総合通信局 情報通信部長

❖ 顧問

辻井 重男 東京工業大学 名誉教授

土居 範久 慶應義塾大学 名誉教授

下村 正洋 NPO法人日本ネットワークセキュリティ協会 幹事・事務局長

❖ 実行委員

白石 成人 (株) 愛媛CATV 専務取締役

松本 英樹 愛媛県 企画振興部デジタル戦略局 スマート行政推進課 課長

中山 敦広 西日本電信電話(株) 四国支店 副支店長

時川 裕之 (株) 愛媛新聞社 編集局次長兼多メディアニュースセンター副センター長

山田 慶人 松山市 総合政策部 デジタル戦略課 課長

小中 邦徳 愛媛県警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課 課長

下津 明彦 愛媛県警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課 課長補佐

石丸 須弥子 総務省 四国総合通信局 電気通信事業課 課長

❖ プログラム検討委員

小林 真也 愛媛大学大学院 教授

東 政幸 総務省 四国総合通信局 情報通信部長

森井 昌克 神戸大学大学院 教授

西本 逸郎 (一社) 日本スマートフォンセキュリティ協会 (JSSEC) 理事・幹事・事務局長 / (株) ラック 代表取締役社長

佐藤 公信 国立開発研究法人情報通信研究機構 (NICT) サイバーセキュリティネクサス 主任研究員

実施体制

◆ 特別協力者

上 杉 志 朗	松山大学大学院 教授
遠 藤 慶 一	愛媛大学大学院 准教授
甲 斐 博	愛媛大学大学院 准教授
影 浦 義 丈	(株) HBソフトスタジオ 代表取締役社長
兼 久 信次郎	日本Androidの会四国支部支部長
川 邊 勇 一	(株) ウイン 営業部 第2 営業課 課長
千 崎 直 人	西日本電信電話 (株) 四国支店 ビジネス営業部 営業統括部長
曾 根 直 人	鳴門教育大学大学院 教授
瀧 野 佳 宏	(株) S T N e t 愛媛支店 営業部長
瀧 本 則 隆	(株) ユイ・システム工房 システム営業部長
竹 島 誠	(株) ドコモCS四国愛媛支店 担当部長
豊 嶋 涼	松山市 総合政策部 デジタル戦略課 主事
松 本 庸 子	(株) ほうきょう 代表取締役会長
三 好 大 助	(株) フェローシステム 代表取締役
目 黒 資 朗	(株) エヌ・ティ・ティ・データ四国 経営企画部長
八 尾 崇	(株) ラック セキュリティビジネス統括部 テクノロジーリスクコンサルティング部 担当部長
山 田 典 弘	河原電子ビジネス専門学校 教務課長

【継続教育ポイントの付与について】

本シンポジウム参加者には、以下資格の種類に応じて継続教育ポイントが付与されます。

- ① CISA (公認情報システム監査人) /CISM (公認情報セキュリティマネージャー) /CGEIT/CRISC
- ② CISSP/SSCP/CCSP
- ③ ITコーディネータ
- ④ CDFP-P (デジタル・フォレンジック・プロフェッショナル認定 実務者資格)

※詳細は以下をご確認ください。

<https://www.sec-dogo.jp/education/>

【実行委員会事務局】

〒790-0067 愛媛県松山市大手町1-11-4 (一般社団法人テレコムサービス協会四国支部事務局内)

TEL 089-956-3555 (星企画内) FAX 089-956-3556 (星企画内)

E-mail : dinfo@sec-dogo.jp ※会期中のお問い合わせ先 TEL050-5234-3037